

# 抗がん剤治療とつきあう生活

主任講師：児玉 哲郎  
定員 30名 受講料 15,000円  
金曜日 13:30～15:00

## 講座の趣旨



がんは国民の2人に1人がかかるといわれますように、私たちの身近でも日常的によく見られる疾患になりました。日進月歩の医学の進歩により、がんを打ち克って健康を取り戻したり、またがん治療を受けながら質の高い生活を送っている人もたくさんおられます。

がんの治療では、手術、抗がん剤治療、放射線治療のどれかあるいは複数を併用して行われます。この講座では、主にごん化学療法を取り上げ、抗がん剤治療とはどのようなものか、その副作用にはどのようなものがあるか、それぞれの専門家から講義で先端的な知識を学び、その後、個別の関心事について、がん治療を受ける人やケアする人々の立場でがん治療のことを受講生と御一緒に考えたいと思います。(香川正弘)

## 内容

- 第1講 4月20日 がん医療の最前線
- 第2講 5月11日 がん薬物療法—抗がん剤治療やがん免疫療法の現状
- 第3講 5月25日 がん診断・治療における血液検査や生体(画像)検査
- 第4講 6月8日 薬の作用機序：分子標的治療薬、免疫治療薬を含めて
- 第5講 6月22日 副作用について、食欲不振、全身倦怠感、しびれ、骨髄抑制(血液毒性、発熱)、心毒性、皮膚障害等
- 第6講 7月6日 病とつきあいながら、「よりよい生活」を送るには
- 第7講 7月20日 がん性疼痛の治療、精神ケアを含めて
- 第8講 8月3日 スピリチュアルケア——苦しみを超えて
- 第9講 9月10日 がん患者の声なき声を聴く  
——傾聴+共感・寄り添う関係から患者のIllnessに注目する

## 講師紹介

### ＜主任講師＞

第1～4講：児玉 哲郎(こだま てつろう)  
広島大学医学部卒、医学博士(広島大学)、国立がんセンター部長、栃木県立がんセンター病院長・所長。  
現在、栃木県立がんセンター名誉所長、県立広島病院がん相談支援センターがんよろず相談担当

### ＜専門講師＞

第5講：浅野早苗(香川乳腺クリニック・がん化学療法看護認定看護師)  
第6～7講：札埜和美(広島赤十字・原爆病院がん看護専門看護師)  
第8講：白浜 満(カトリック広島司教座)  
第9講：藤土圭三(元広島文教女子大学)

受講をご希望の方は、「講座名」①お名前、②連絡先住所をご記入の上  
E-MailもしくはFAXにてお申込みください。

コミュニティ・アカデミー上幟 広島市中区上幟町10-15-201 島田ビル2F  
TEL&FAX:082-225-8103 E-Mail:c.a.kaminobori@outlook.jp